

# SONY®

# Felica

---

技術文書

## 調剤情報システム

### NSIPS ファイルアップローダ 定期的自動実行設定手順書

Version 1.2

# はじめに

---

- 本書は、レセプトコンピュータシステムまたは専用パソコンで、NSIPS ファイルアップロードアプリを定期的に自動実行させる為の、設定手順を記載しております。
- 端末にある NSIPS ファイルを定期的にアップロードアプリが自動実行し転送することを実現します。
- 各薬局において NSIPS ファイルの出力タイミングが異なる可能性がありますので、自動実行の設定時間は適宜変更をお願い致します。
- 御使用のレセコンから NSIPS ファイルを出力し、専用パソコンへファイルを移動する作業は、各薬局でご対応下さい。

- 「NSIPS とは、日本薬剤師会が提案する薬局向けコンピュータシステム間の連携システムです。NSIPS は社団法人福岡県薬剤師会の登録商標です。(商標登録 第 5214610 号)」
- その他、本文書中の会社名や商品名は、該当する各社の商標または登録商標です。
- 本文書の全部または一部の複写、複製および第三者への配布を禁止します。
- 本文書の内容は変更することがあります。

# 目次

<b>1 はじめに</b> .....	4
1.1 概要.....	4
1.2 適用範囲.....	4
1.3 参考仕様書.....	4
<b>2 タスクスケジューラ用ユーザーの作成</b> .....	5
<b>3 タスクスケジューラの登録設定</b> .....	10
<b>4 自動転送設定時の注意</b> .....	28
4.1 NSIPS ファイルアップローダ 自動転送フォルダパスの設定.....	28
<b>5 変更履歴</b> .....	29

# 1 はじめに

## 1.1 概要

---

NSIPS ファイルアップロードアプリの自動実行には、Windows のタスクスケジューラ機能を使用します。

タスクスケジューラを使用する為には、新たに Windows のユーザーを作成致します。

以下の流れで設定方法の説明をします。

- (1) タスクスケジューラ用ユーザーの作成
- (2) タスクスケジューラの登録設定

また本資料では自動実行日時を **毎日 午前 9:00** 開始で説明しておりますので、各薬局の運用時間に合わせて変更をお願い致します。

※端末の電源オフ等で 午前 9:00 から開始できなかった場合は、端末が稼働した時点でアプリの自動実行が開始されます。

## 1.2 適用範囲

---

本文書は、各店舗の薬局様、チェーン薬局様、及びレセコンベンダー様向けのドキュメントとします。

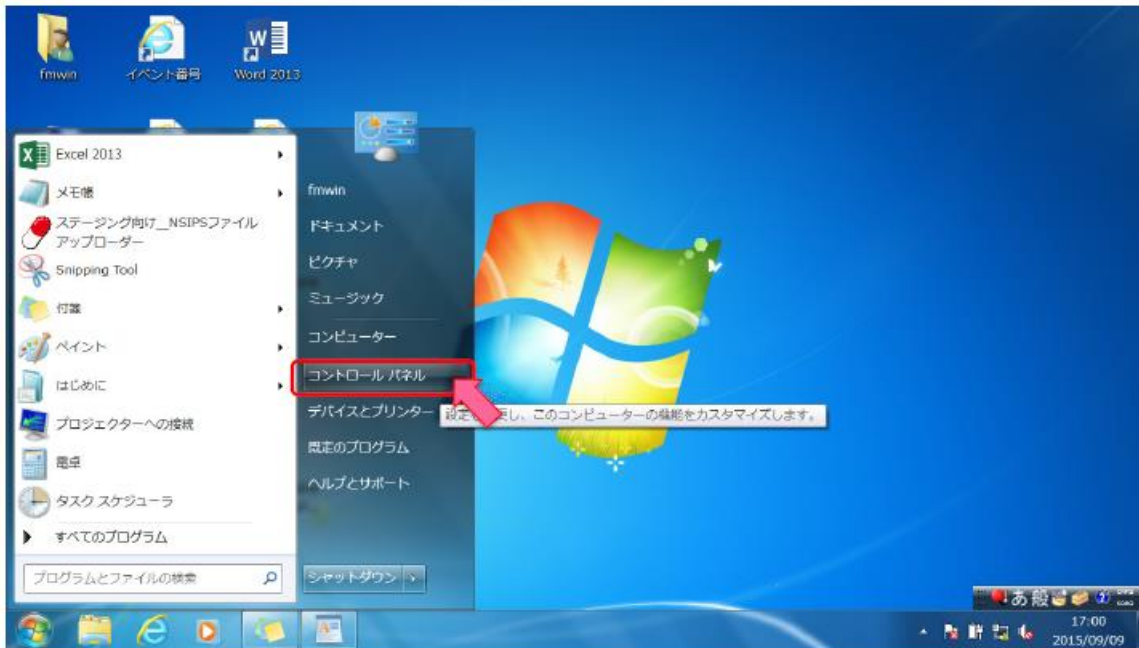
## 1.3 参考仕様書

---

- ・NSIPS ファイルアップローダ仕様書
- ・NSIPS ファイルアップローダ ネットワーク設定手順書

## 2 タスクスケジューラ用ユーザーの作成

1. スタートメニューを押し、「コントロール パネル」を選択します。



2. 「ユーザー アカウントの追加または削除」を選択します。

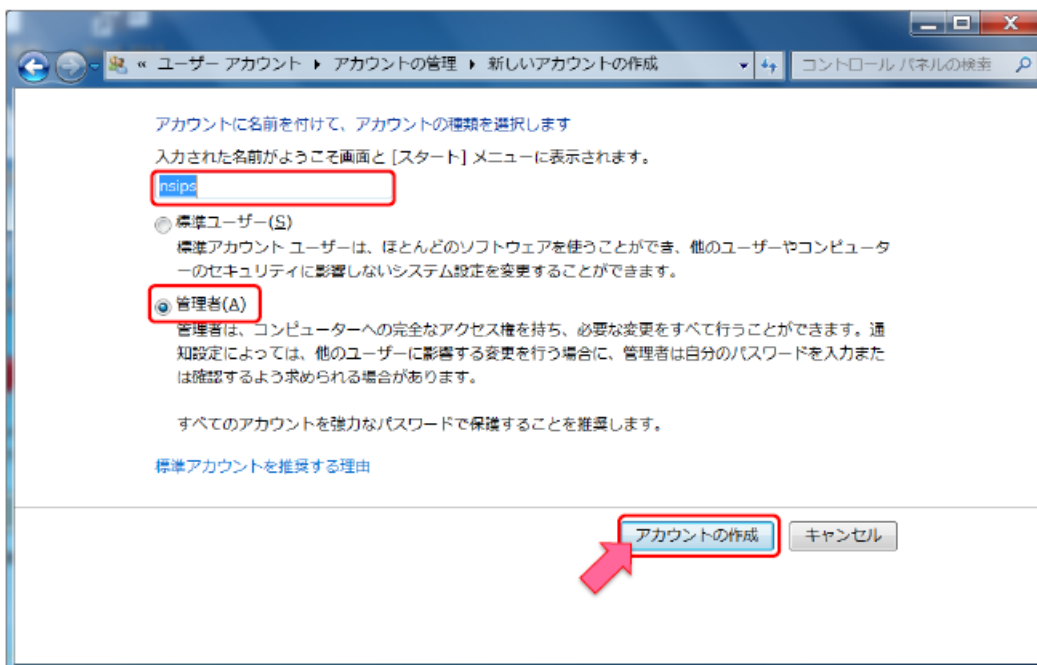


3. 「新しいアカウントの作成」を選択します。



4. アカウントの名前欄に“nsips”と入力します。

次に「管理者 (A)」を選択し、[アカウントの作成] ボタンを押します。



5. 作成したアカウントが表示されます。アカウントの画像はランダムで設定されます。作成したアカウント（赤枠）をクリックして下さい。



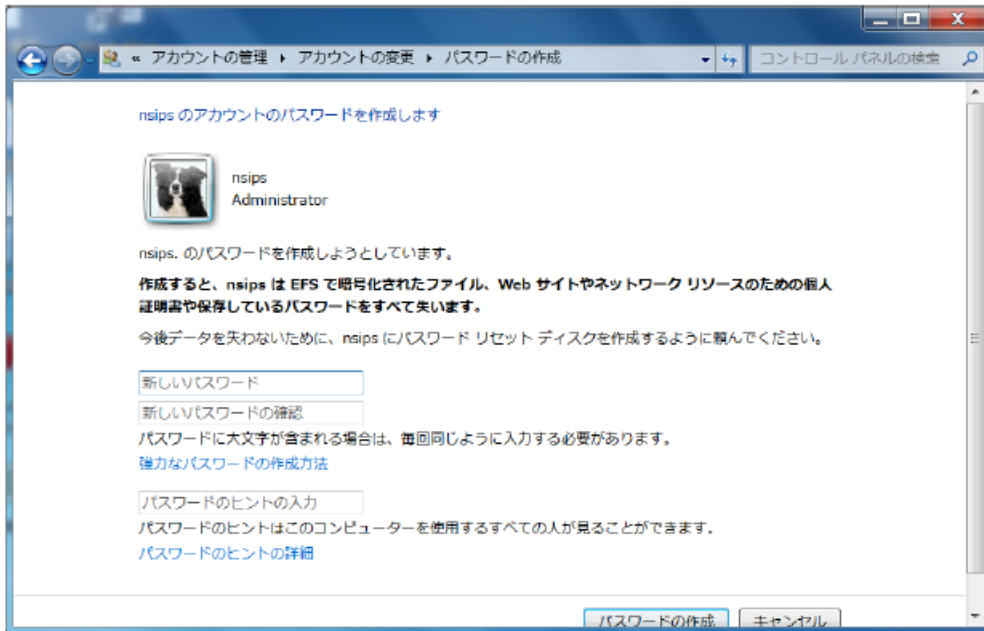
6. 「パスワードの作成」をクリックして下さい。



## 7. パスワードの入力をして下さい。

このパスワードは各薬局の運用ポリシーに従って、自由に決めて下さい。

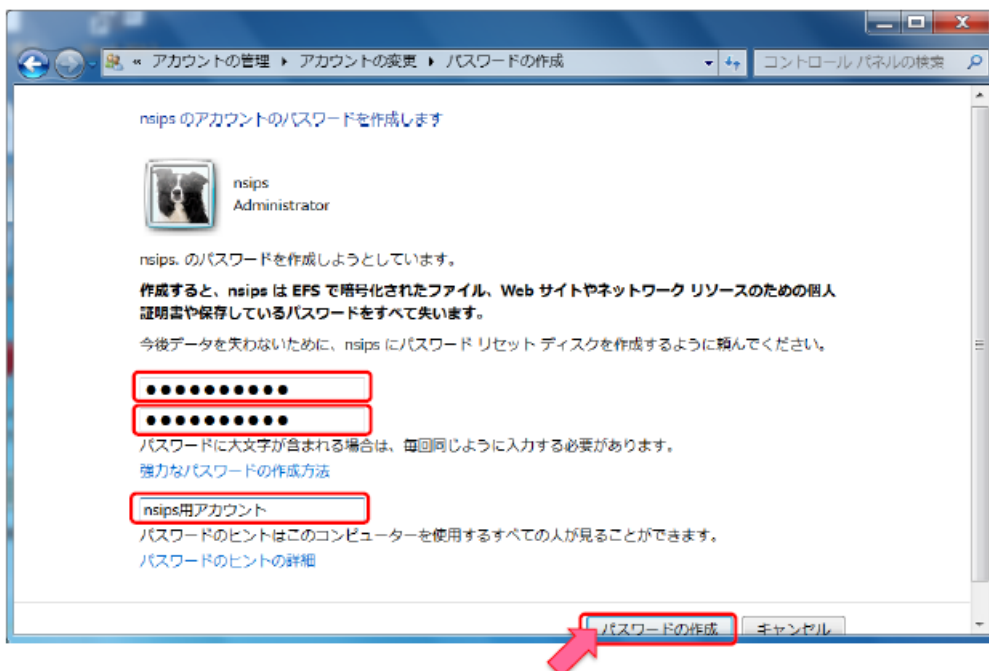
後の作業でパスワードを使用しますので、忘れないようにして下さい。



## 8. 本資料では、新しいパスワード欄、新しいパスワードの確認欄に“nsipsadmin”を入力します。

パスワードのヒントの入力欄に“nsips 用アカウント”を入力します。

パスワード入力後、[パスワードの作成] ボタンを押します。





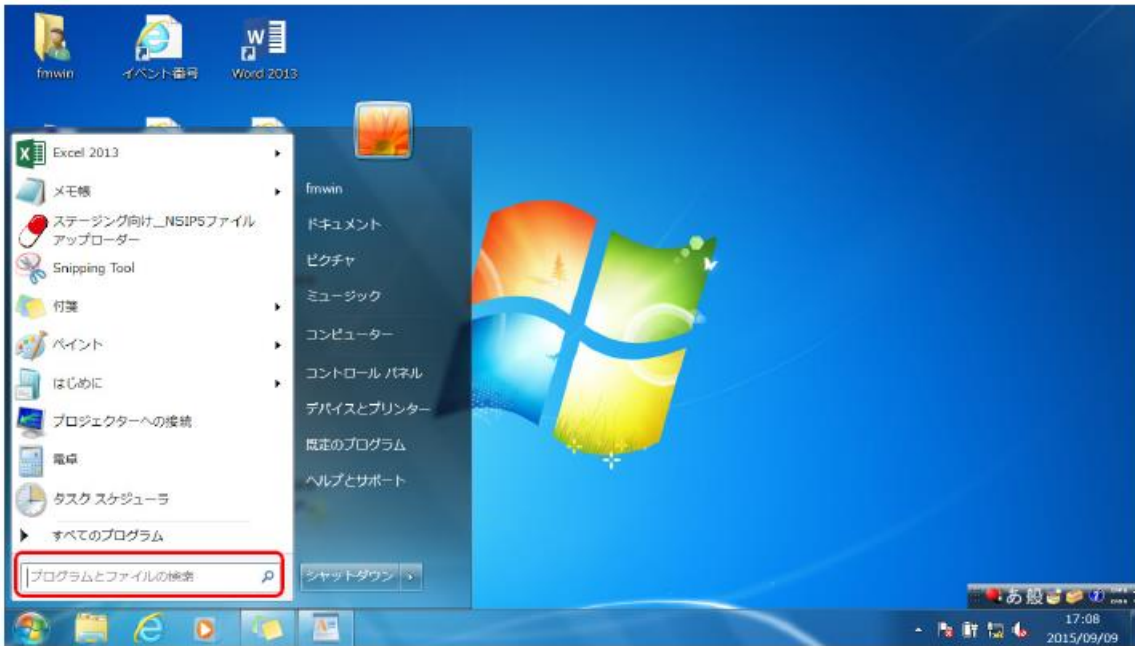
9. 正しくパスワード設定ができますと、アカウント画像の横に“パスワード保護”が表示されます。

これで、ユーザーの作成は完了です。

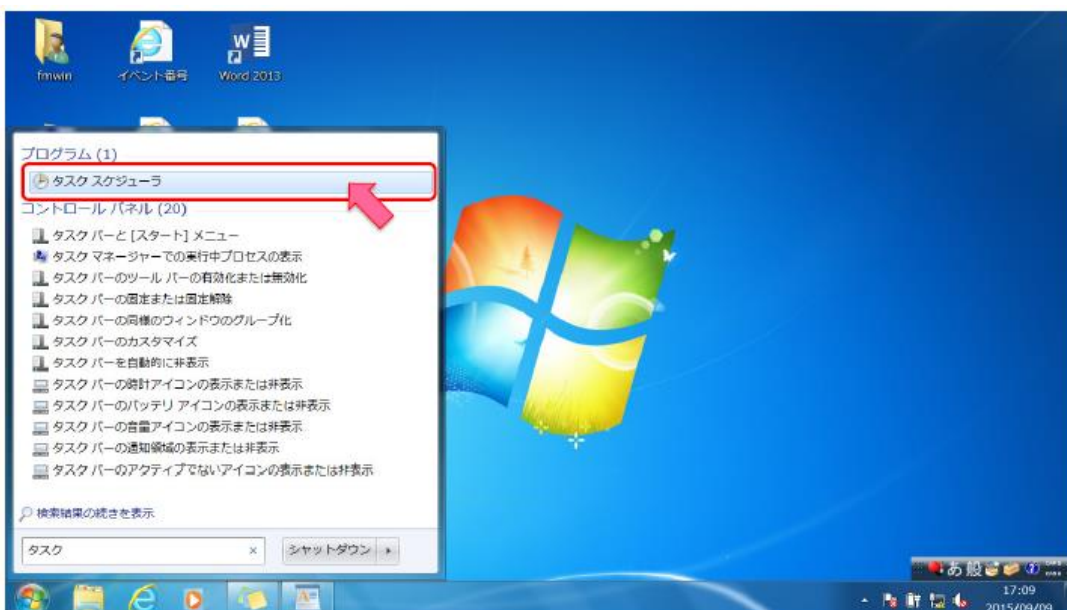


### 3 タスクスケジューラの登録設定

1. スタートメニューを押し、赤枠の「プログラムとファイルの検索」欄に“タスク”を入力します。



2. 検索結果に「タスク スケジューラ」が表示されますので、クリックします

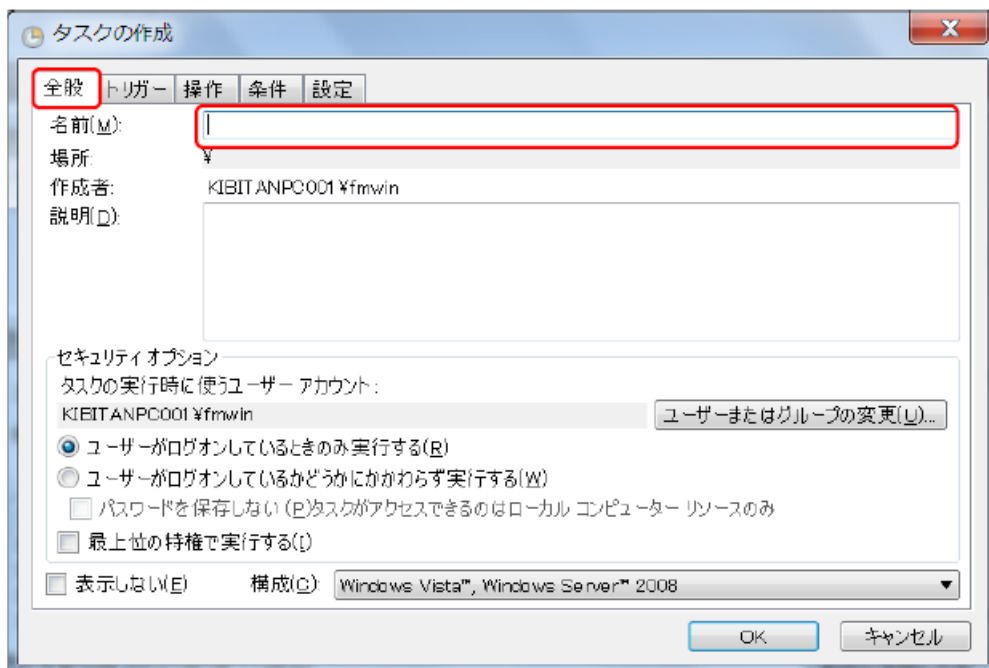


3. 【タスク スケジューラ】 ウィンドウが開きますので、右枠の「タスクの作成…」をクリックします



4. 【タスクの作成】 ウィンドウが開きます。「全般」タブになっていることを確認して下さい。

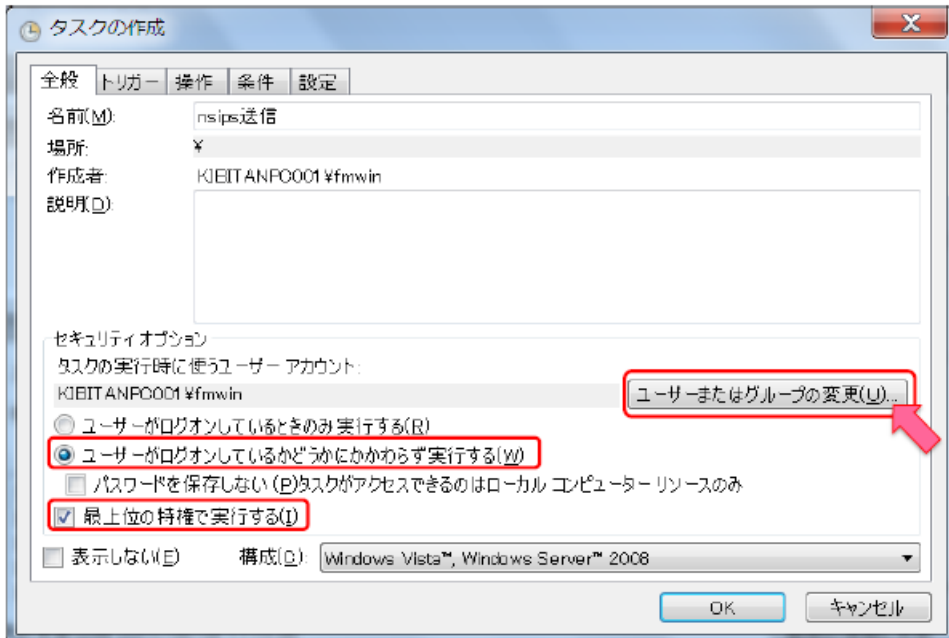
まず名前 (M) 欄に “nsips 送信” と入力します。



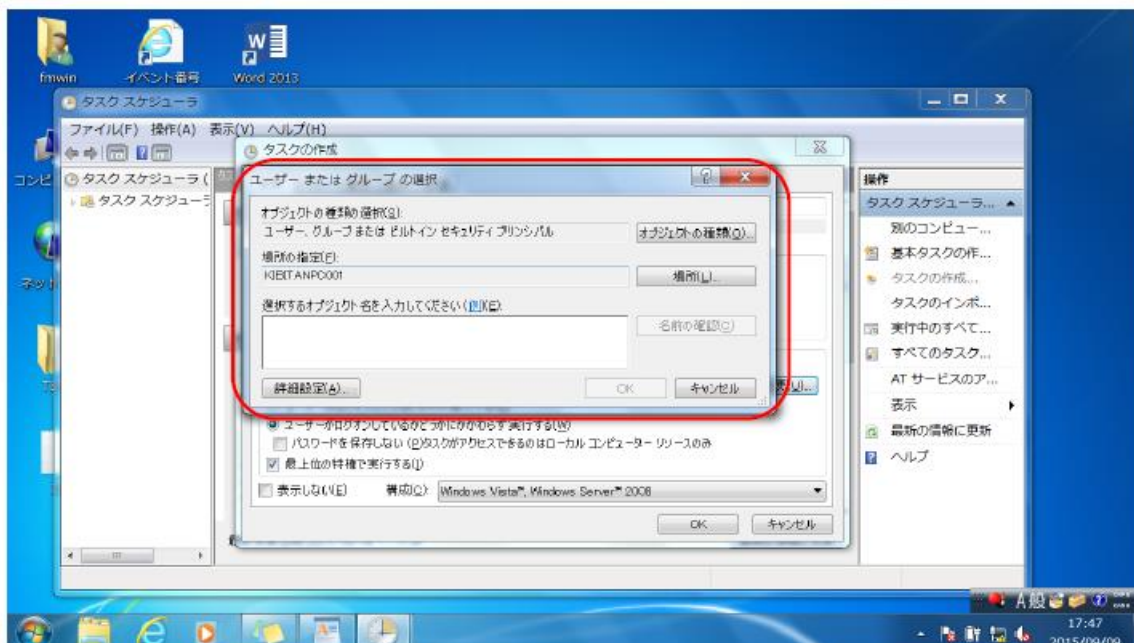
5. 次に「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する (W)」にチェックします。

また「最上位の特権で実行する (I)」もチェックします。

そして[ユーザーまたはグループの変更 (U)] ボタンをクリックします。

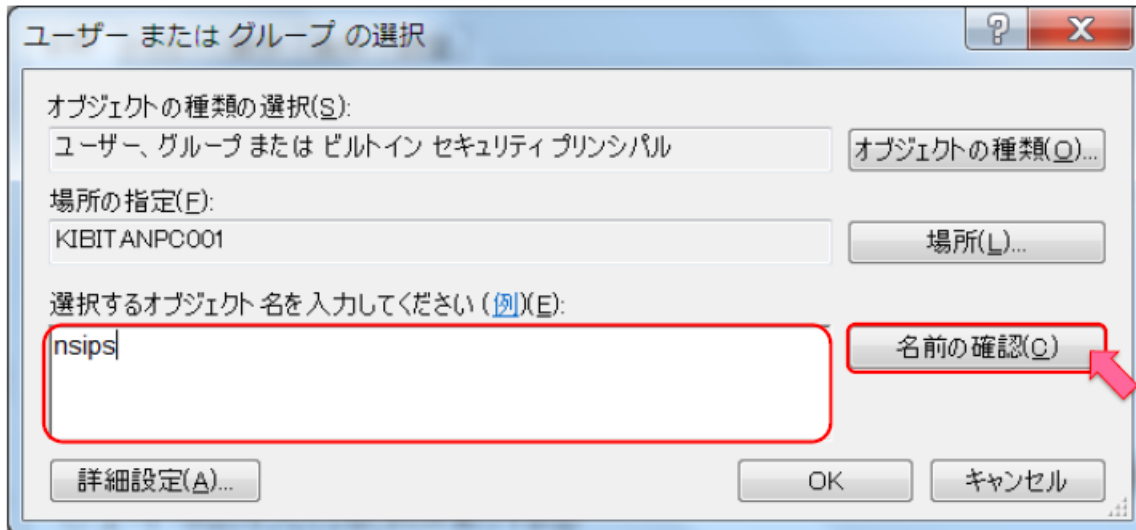


6. 【ユーザー または グループ の選択】 ウィンドウが開きます。



7. 「選択するオブジェクト名を入力してください (例) (E)」欄に“nsips”を入力します。

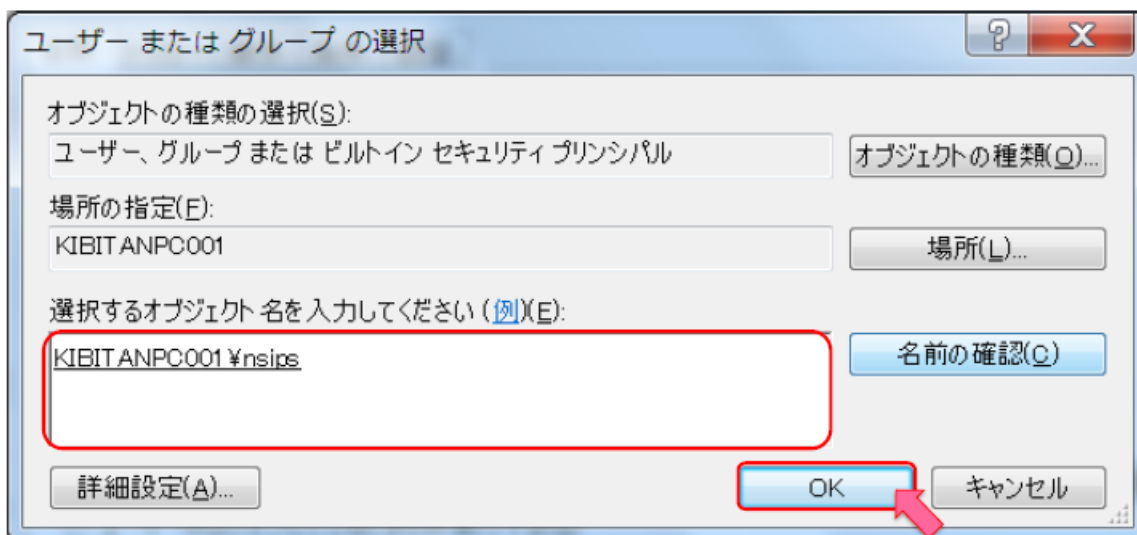
入力後、[名前の確認 (C)] ボタンを押して下さい。



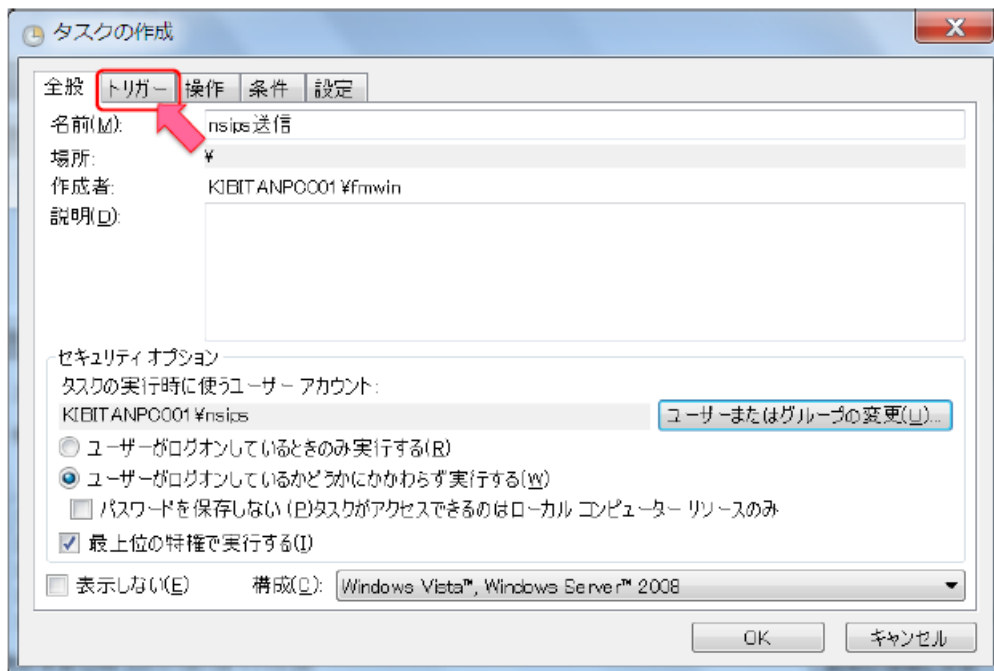
8. 「選択するオブジェクト名を入力してください (例) (E)」欄が“端末名¥nsips”に変わります。

端末名称が“KIBITANPC001”の場合は以下になります。

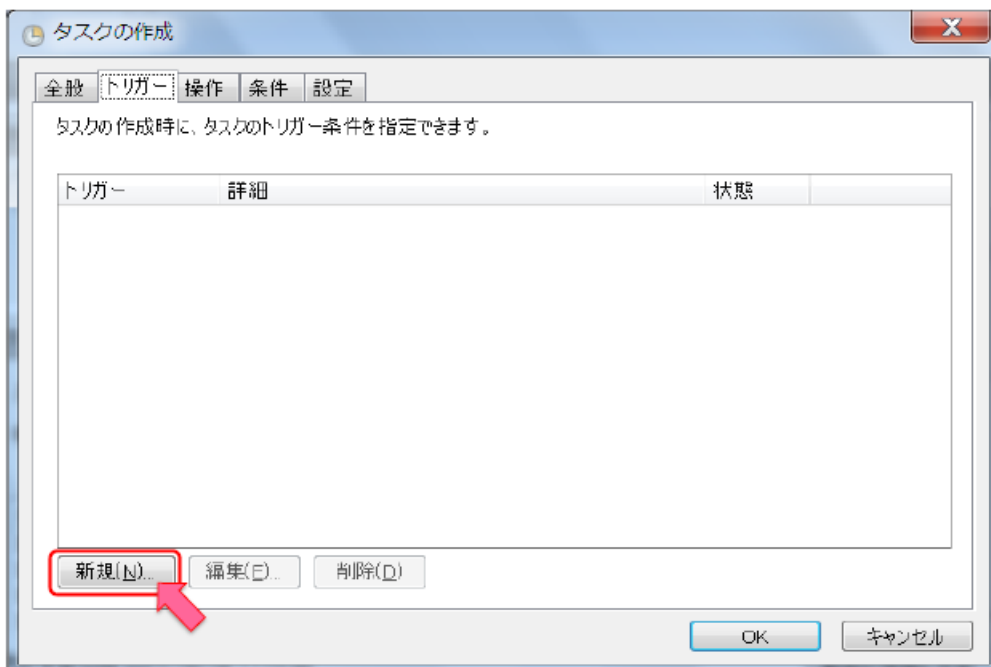
赤枠内容の正しさの確認ではなく、エラーウィンドウが表示されることなく、切り替わることができたら、[OK] ボタンを押して下さい。



9. 「全般」タブの設定は完了です。  
次に「トリガー」タブを押します

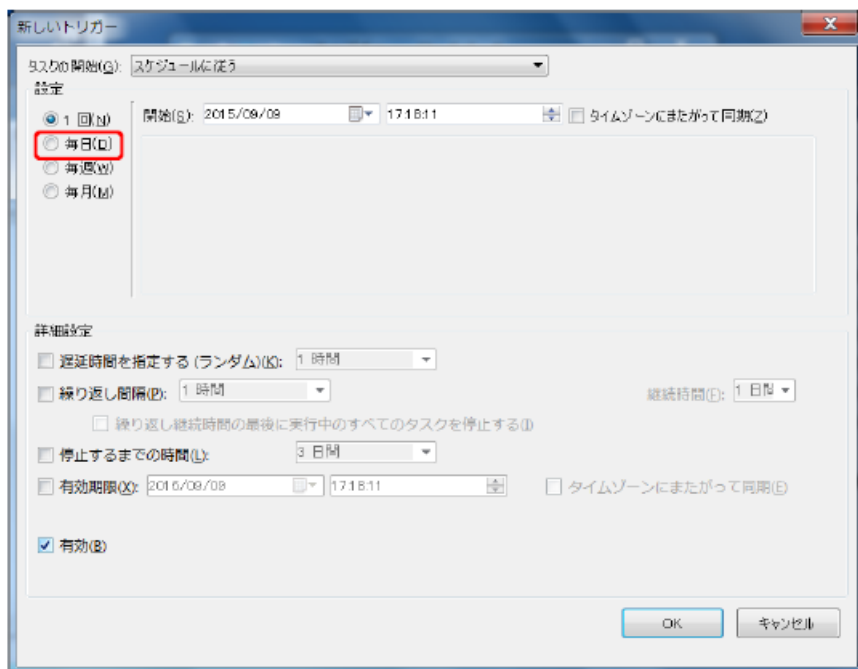


10. 「トリガー」タブの内の[新規 (N) ...] ボタンを押します。  
【新しいトリガー】ウィンドウが開きます。



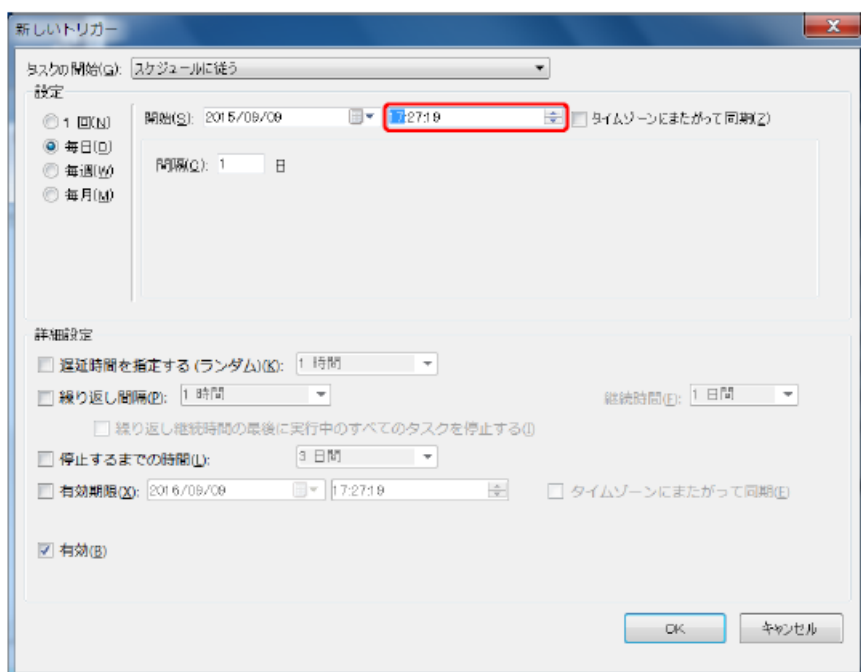
11. この【新しいトリガー】ウィンドウにて、アップロードアプリの自動実行する時間を設定します。

まず「毎日 (D)」をチェックします。

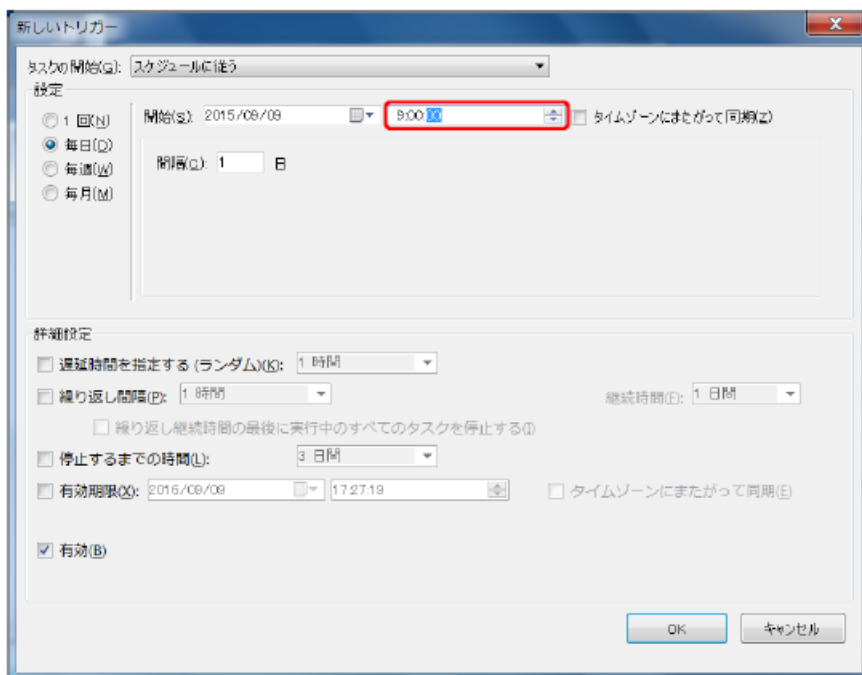


12. 次に開始 (S) の赤枠の時間を設定します。

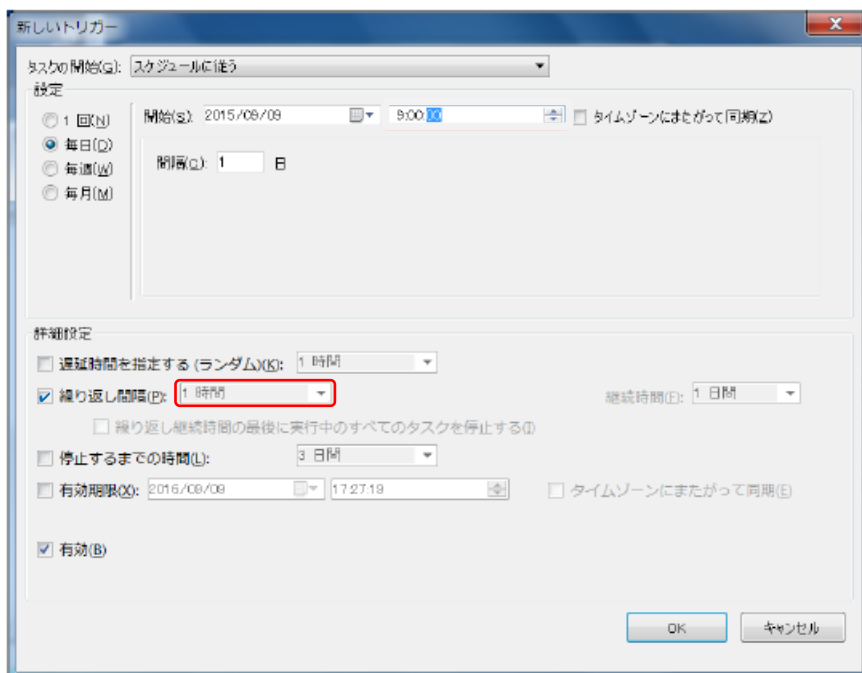
時：分：秒の順番で入力をします。時間は 24 時間表記で指定して下さい



13. 本資料では、開始時間を “9 : 00 : 00” に設定します。  
時間欄の左側は開示日時になります。この日時から開始されます。



14. 次に「繰り返し間隔(P)」をチェックします。  
チェックすると、左の選択メニューが選ぶことができますので、“1 時間”を設定します。  
この設定は、開始時間をお好みの時間に設定した場合でも、忘れずに設定をお願いします。



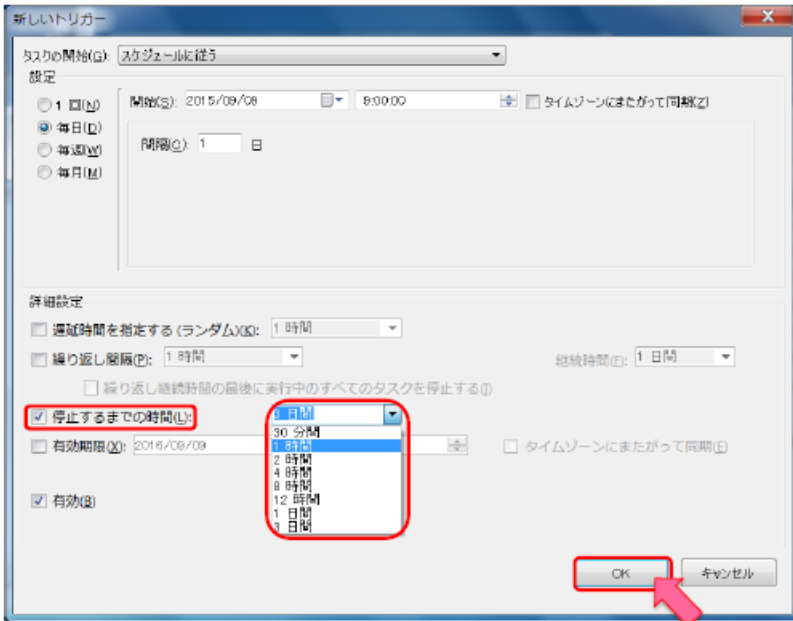


15. 次に「停止するまでの時間(L)」をチェックします。

チェックすると、左の選択メニューが選ぶことができますので、“1 時間”を設定します。

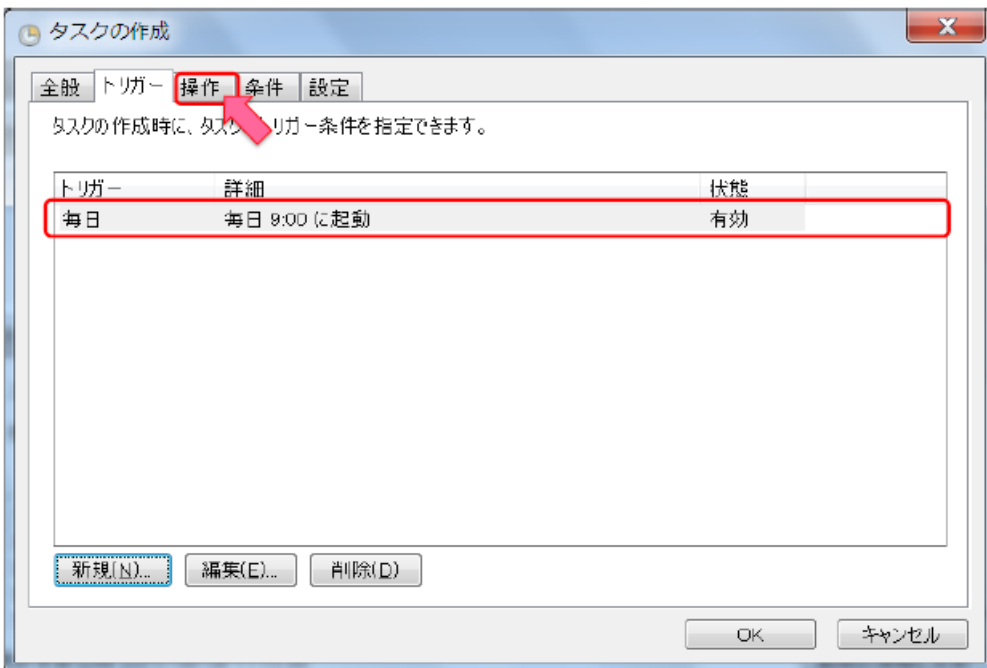
この設定は、開始時間をお好みの時間に設定した場合でも、忘れずに設定をお願いします。

最後に[OK]ボタンを押します。



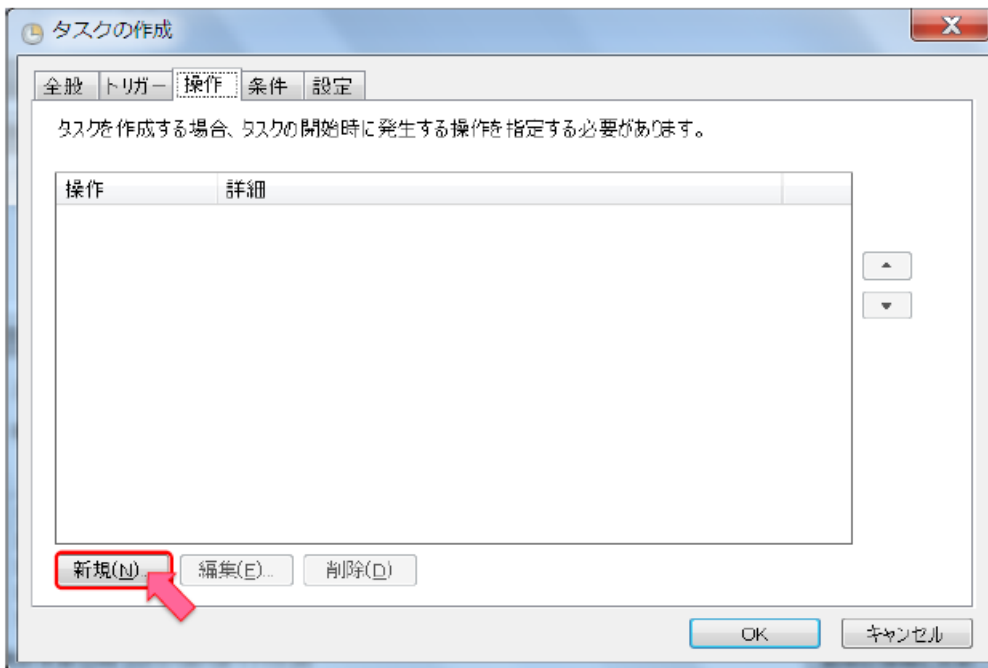
16. 【タスクの作成】ウィンドウに戻りますので、先ほど設定した内容が表示されていることを確認します。

次は「操作」タブを押します。



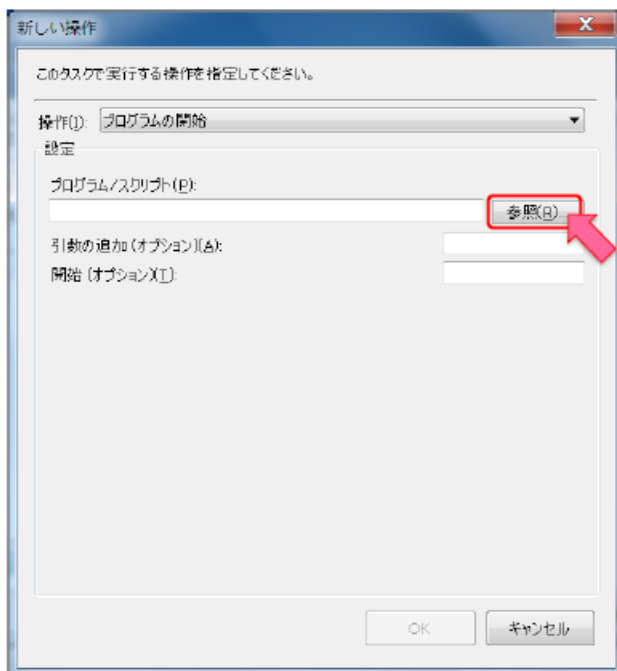
17. 「操作」タブは自動実行するアップロードアプリを指定します。

「操作」タブ内の「新規(N)…」ボタンを押します。



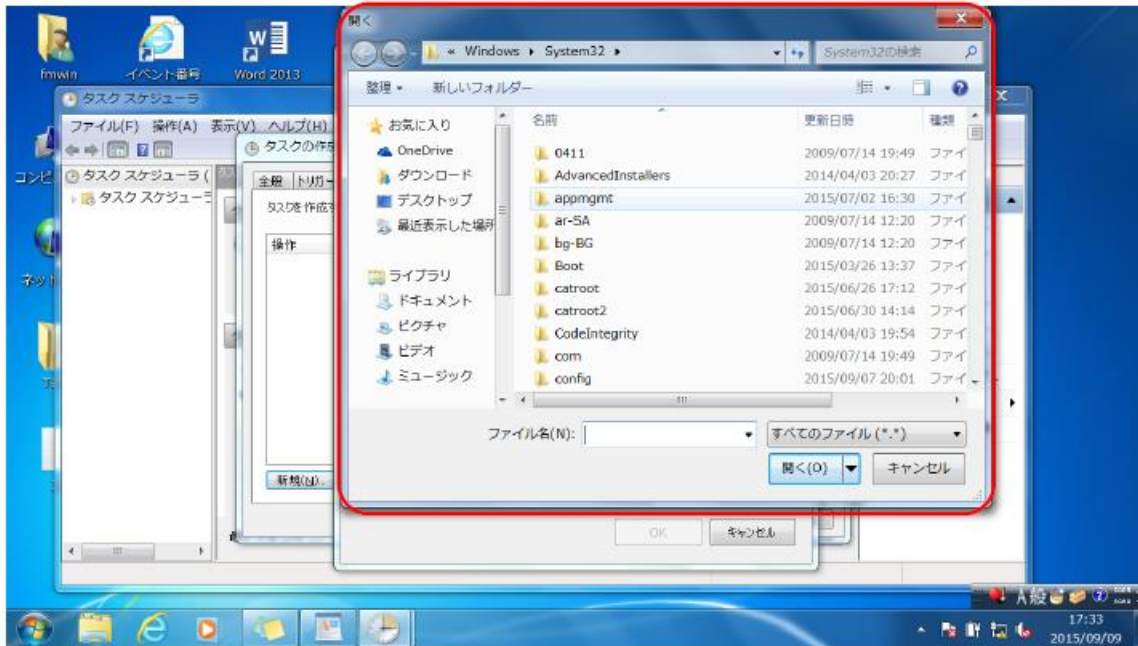
18. 【新しい操作】ウィンドウが開きます。

ウィンドウ内の[参照(R)…]ボタンを押します。

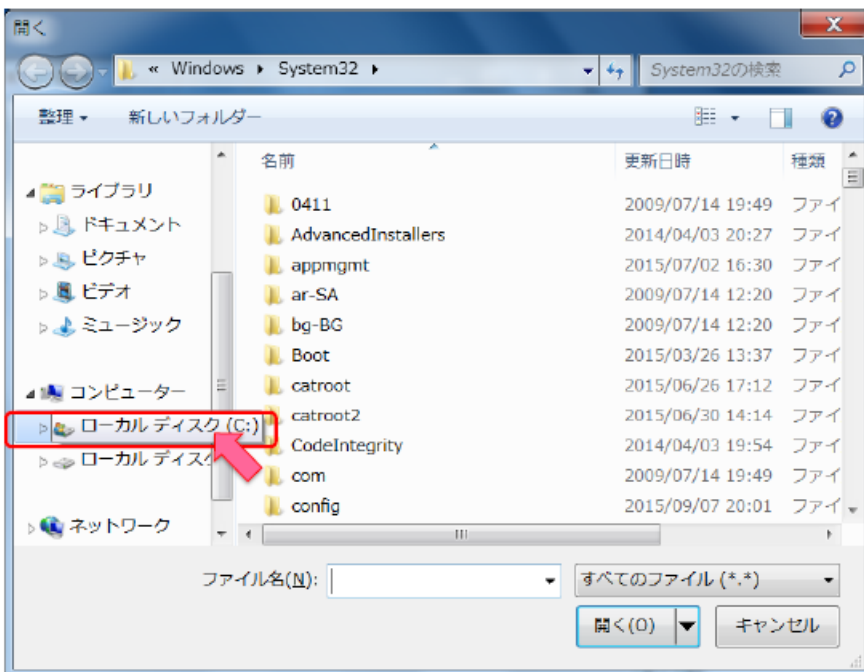


19. 【開く】ウィンドウが開きます。

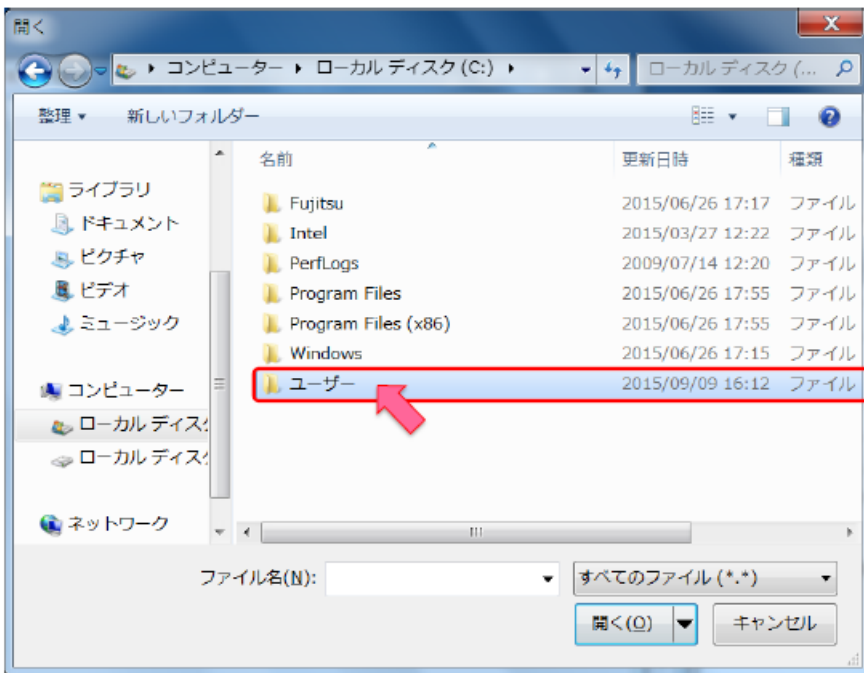
NSIPS ファイルアップロードアプリを選択します



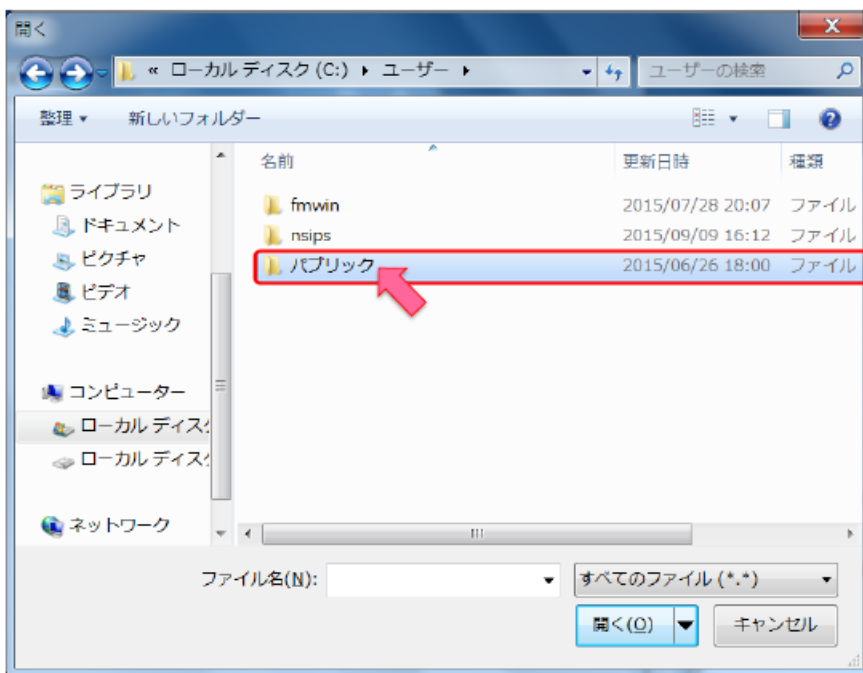
20. 【開く】ウィンドウの左側のナビゲーションウィンドウから「ローカル ディスク (C:)」をクリックします。



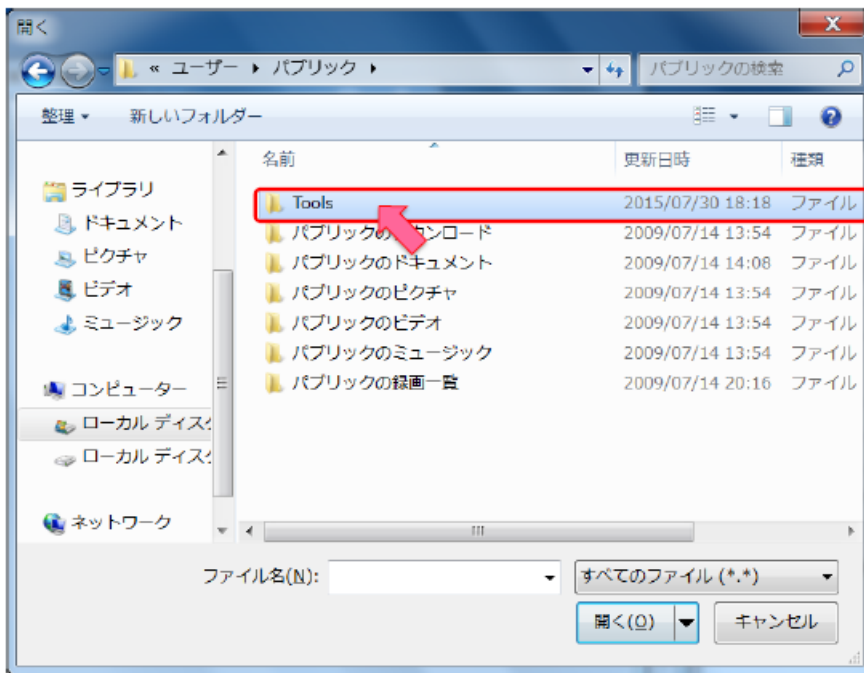
21. 【開く】ウィンドウの右側の詳細ウィンドウから「ユーザー」をクリックします



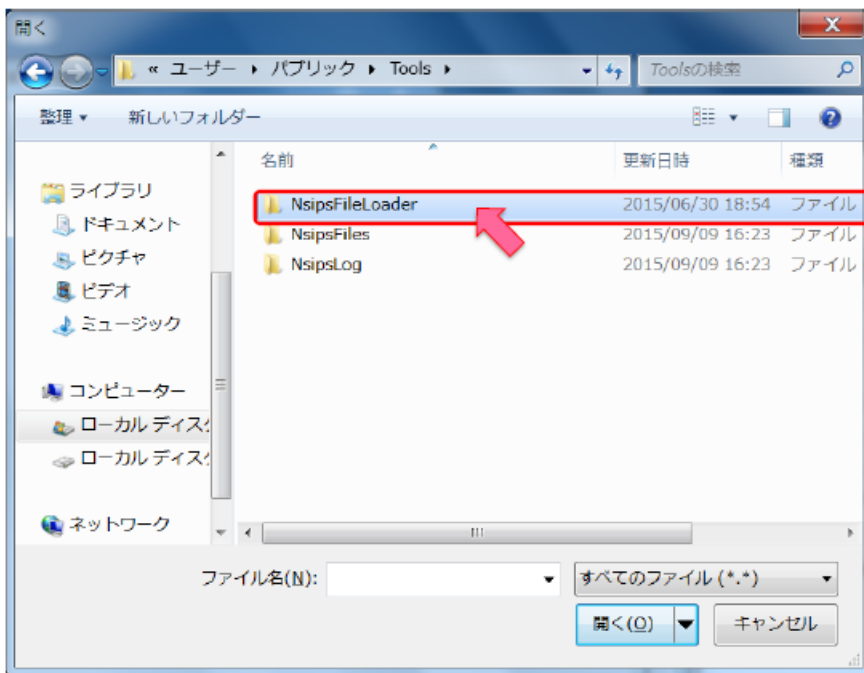
22. 【開く】ウィンドウの右側の詳細ウィンドウから「パブリック」をクリックします



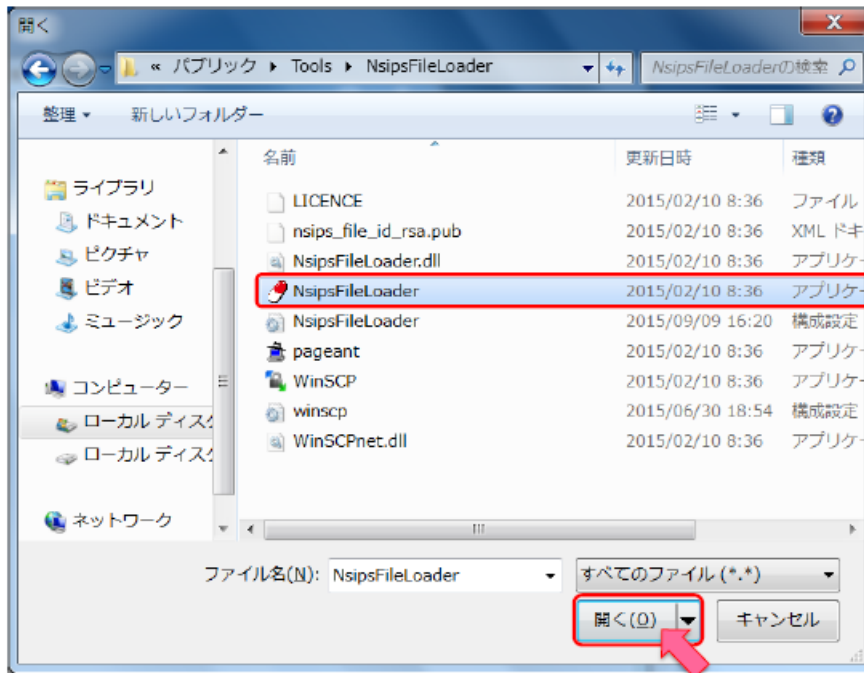
23. 【開く】ウィンドウの右側の詳細ウィンドウから「Tools」をクリックします。



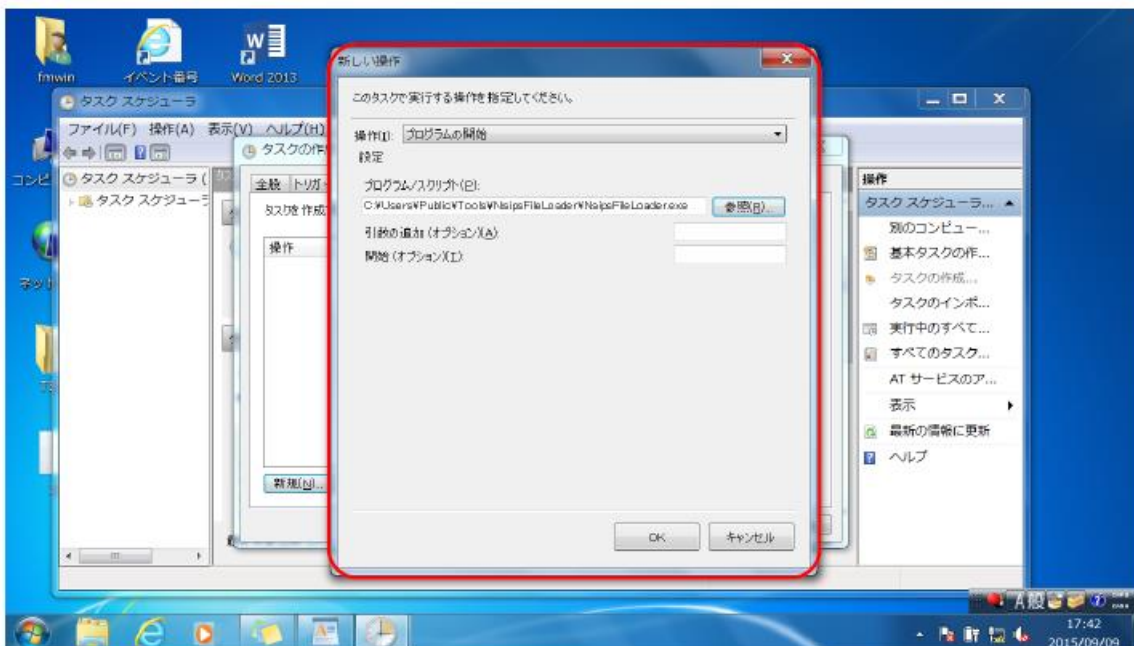
24. 【開く】ウィンドウの右側の詳細ウィンドウから「NsipsFileLoader」をクリックします。



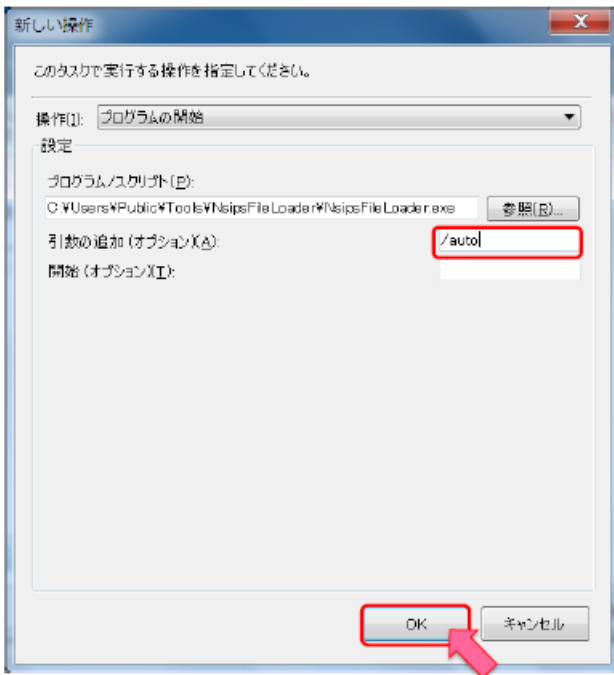
25. 【開く】ウィンドウの右側の詳細ウィンドウから「NsipsFileLoader」を選択し、[開く(O)]ボタンを押します



26. 【新しい操作】ウィンドウに戻ります。

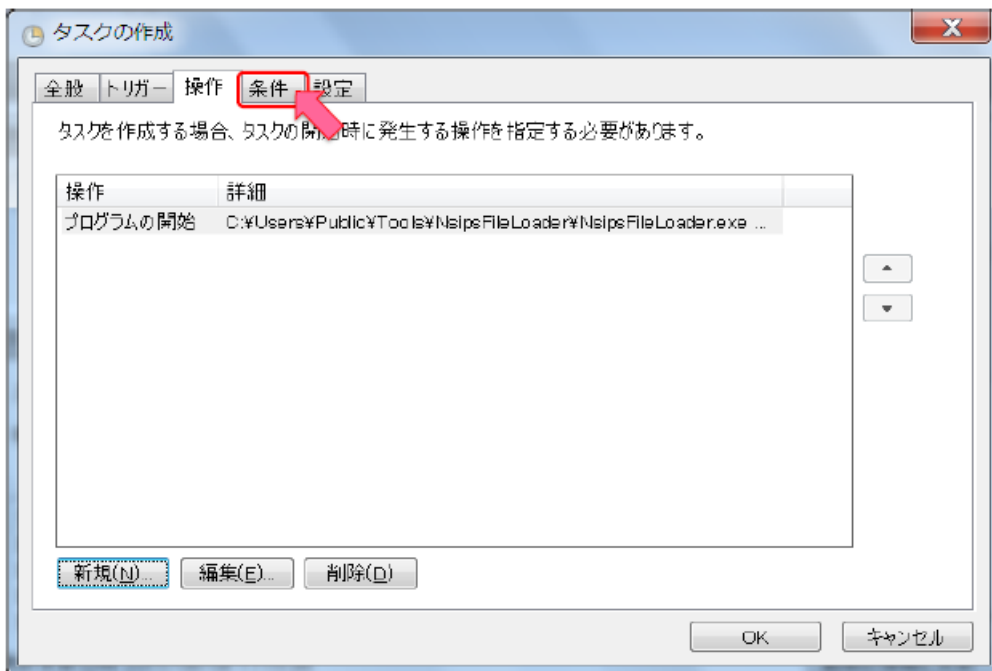


27. 【新しい操作】ウィンドウ内の「引数の追加(オプション) (A)」欄に “/auto” を入力し、[OK]ボタンを押します。



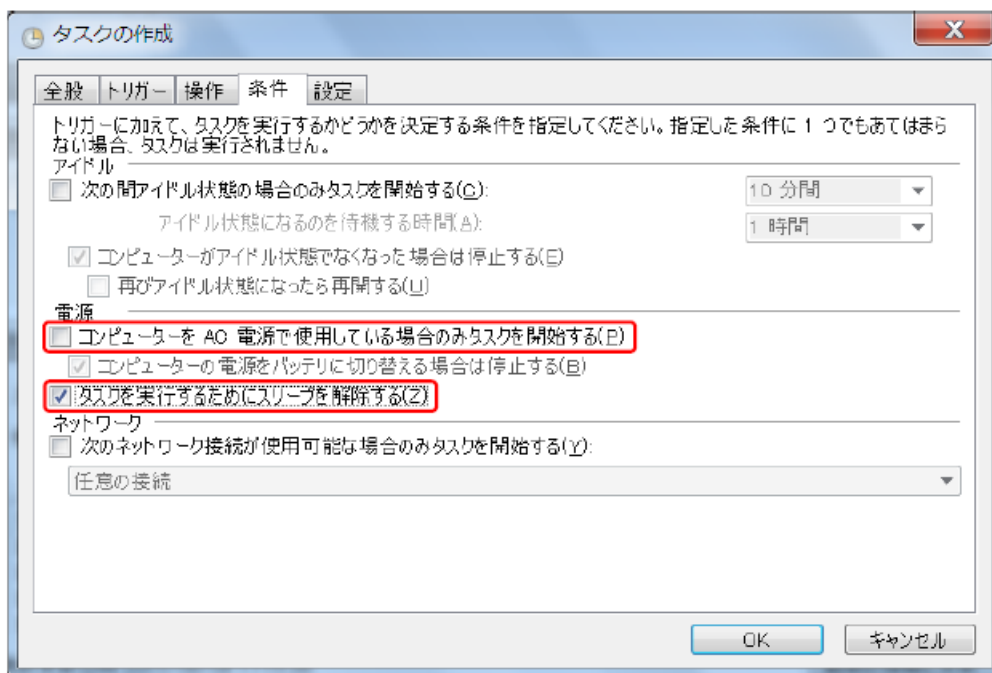
28. 【タスクの作成】ウィンドウに戻りますので、先ほど設定した内容が表示されていることを確認します。

次の「条件」タブを押します。

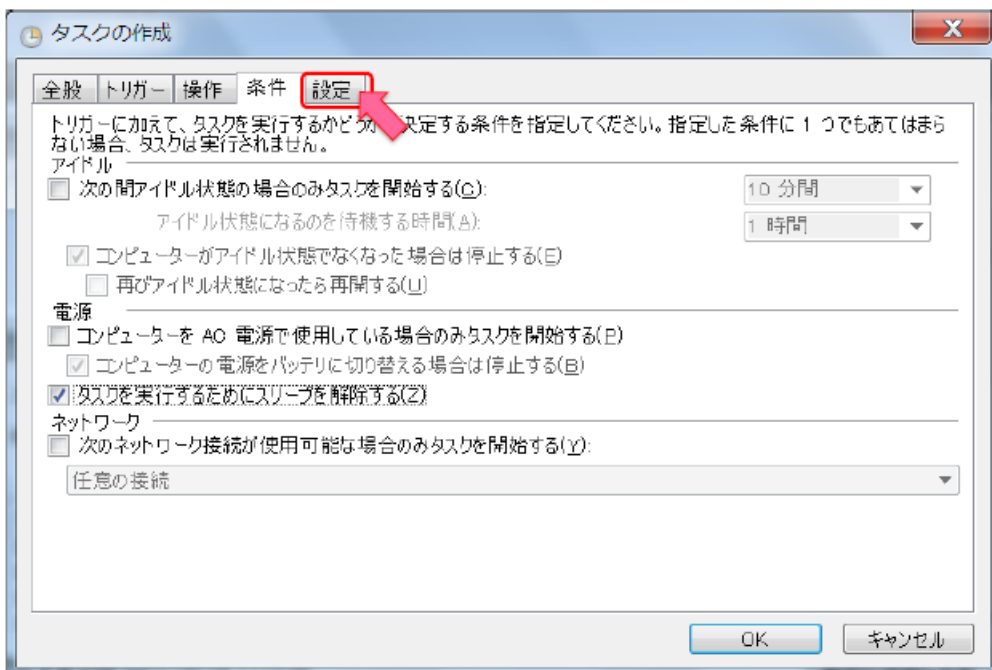


29. 「コンピューターを AC 電源で使用している場合のみタスクを開始する(P)」のチェックを外します。

次に「タスクを実行するためにスリープを解除する(Z)」のチェックをします。



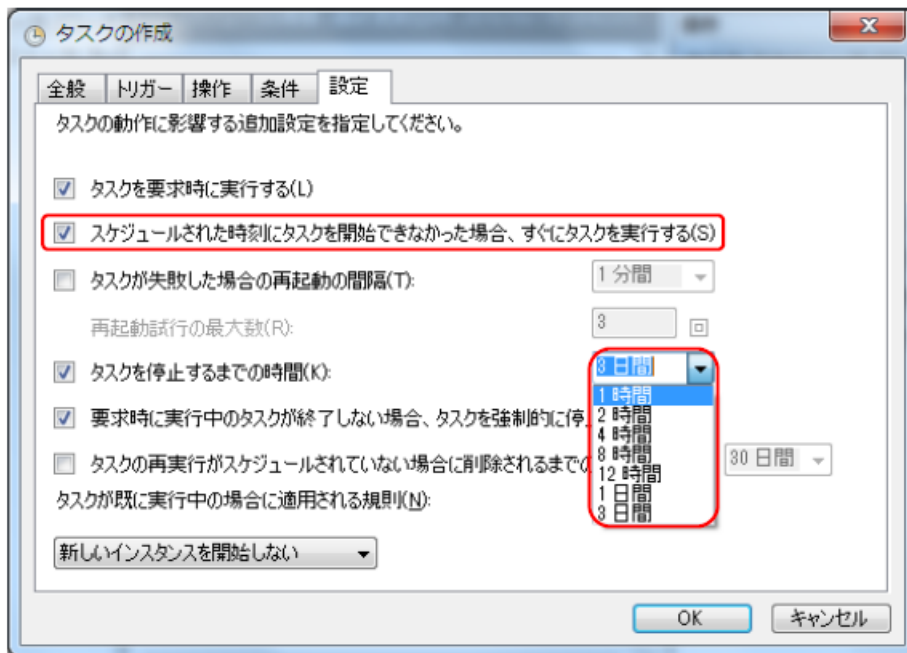
30. 最後に「設定」タブを押します。



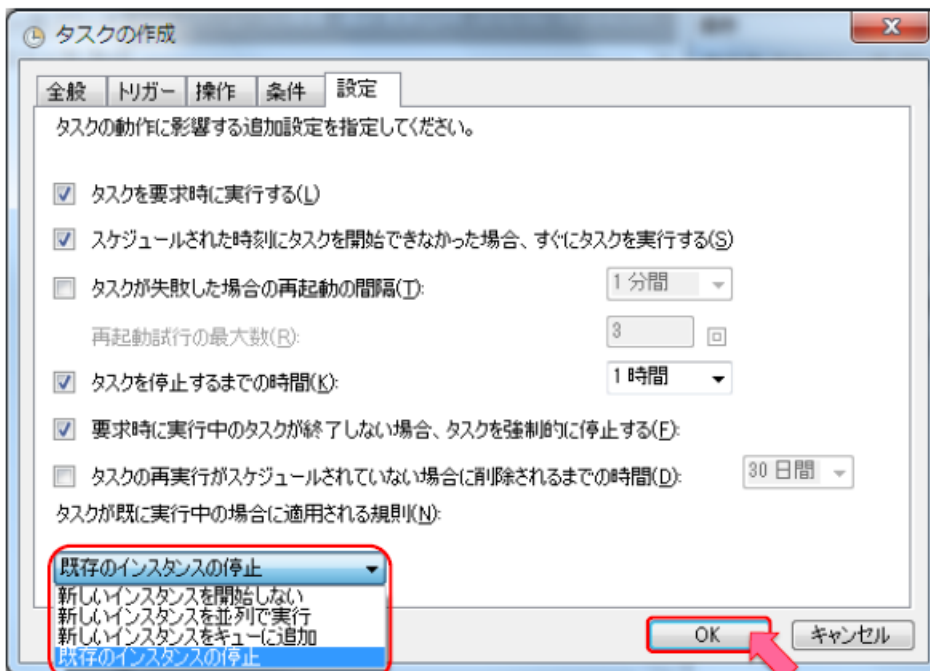


31. 「スケジュールされた時刻にタスクを開始できなかった場合、すぐにタスクを実行する(S)」をチェックします。

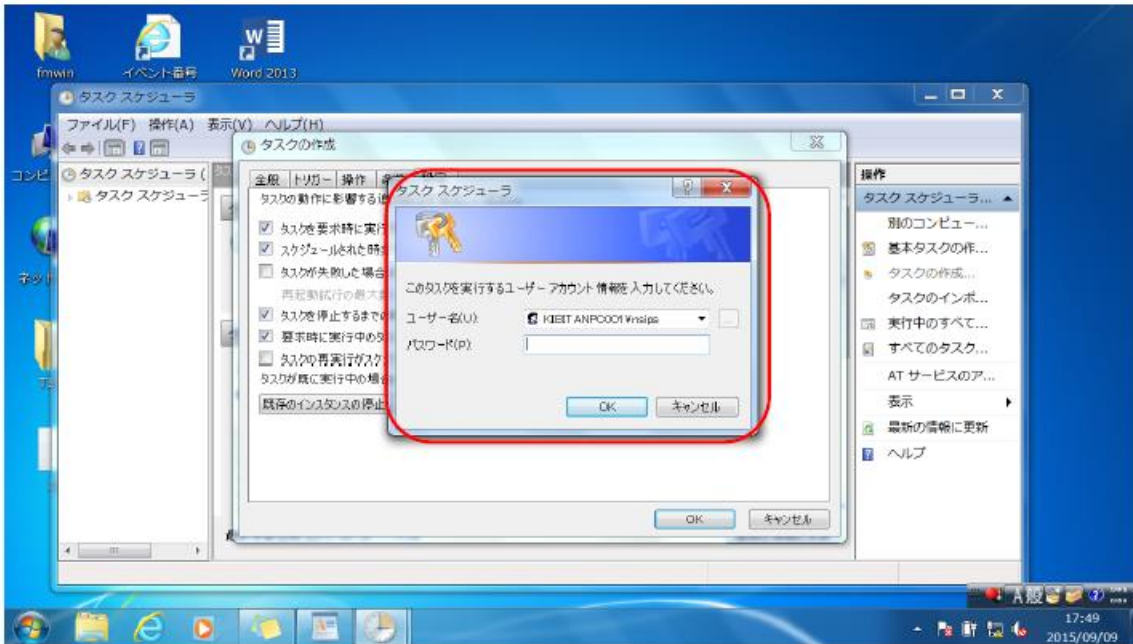
次に「タスクを停止するまでの時間(K)」の右側にある選択メニューにて、「1 時間」を選択します。



32. 「設定」タブの最下部にあるメニューから「既存のインスタンスの停止」を選択する。  
最後に[OK]ボタンを押します。



33. 【タスク スケジューラ】ウィンドウが開き、タスクを実行するユーザーのパスワードを聞いています。  
「2 タスクスケジューラ用ユーザーの作成 STEP 7」で設定したパスワードを入力します。



34. 本資料では、[タスクスケジューラ用ユーザーの作成 STEP 7]で設定したパスワード“nsipsadmin”を入力し、[OK]ボタンを押します。

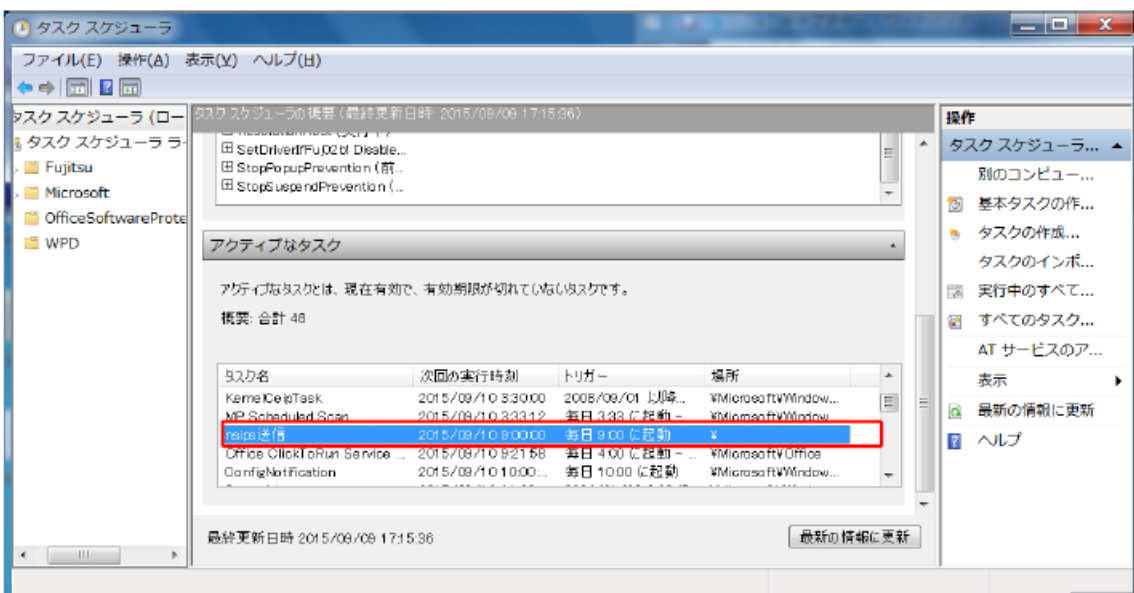


35. 以下の【タスク スケジューラ】ウィンドウに戻ります。

真ん中にある「タスク スケジューラの概要」から下の方にある『アクティブなタスク』を見つけて下さい。



36. 『アクティブなタスク』欄の中に“nsips 送信”のタスク名が存在していれば、設定は完了です。



## 4 自動転送設定時の注意

### 4.1 NSIPS ファイルアップローダ 自動転送フォルダパスの設定

---

① Windows のタスクスケジューラ機能を使用して、NSIPS ファイルアップロードアプリの自動実行を行う場合は、アップロード対象の NSIPS ファイルは、自動転送フォルダに指定したフォルダ内に保存をされている必要があります。

② 「NSIPS ファイルアップローダ 仕様書」の以下の項目を確認の上、NSIPS ファイルアップロードアプリの自動転送フォルダの設定を行ってください。

参照文書： NSIPS ファイルアップローダ 仕様書

NSIPS ファイルアップロードアプリの設定・パス設定

## 5 変更履歴

2015年10月	初版	初版発行

技術文書

NSIPS ファイルアップローダ 定期的自動実行設定手順書

Version 1.1

---

2015 年 10 月  
2017 年 3 月

初版発行  
1.1 版発行

FeliCa 事業部  
FeliCa 事業部

ソニー株式会社

© 2017 Sony Corporation

Printed in Japan